

報道関係各位

2024年7月10日
株式会社クロス・マーケティング

ペットボトル飲料は「リサイクル可能」を評価するも「割高感」あり ペットボトル症候群の認知はまだこれから

— ペットボトル飲料に関する調査（2024年） —

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「ペットボトル飲料に関する調査（2024年）」を実施しました。暑い日が続く中、ペットボトル飲料から水分を補給する機会も増えているのではないのでしょうか。今回は、ペットボトル飲料の飲用実態・意識として、「飲用本数」「普段飲んでいる種類」「飲む場面」「ペットボトル飲料について思うこと」と、「ペットボトル症候群の認知」について聴取しました。

◆調査結果の続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20240710plasticbottle/>

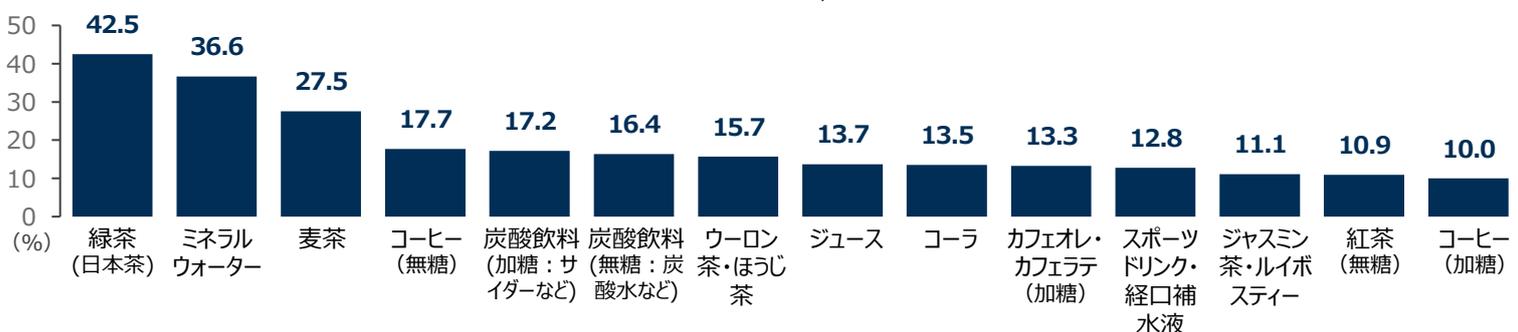
■調査結果

- ✓ ペットボトル飲料を「週5本以上」飲む人は3割、「週1本以上」飲む人は6割を超える。
男性の方が飲用本数が多く、「週5本以上」飲む人は4割近い。〈図1〉
- ✓ 普段飲んでいるペットボトル飲料の種類は「緑茶」「ミネラルウォーター」「麦茶」がTOP3。〈図2〉
- ✓ ペットボトル飲料を飲む場面は「自宅で常備しているものを日常的に飲む」が最も高く31.4%。
「自宅にあるものを外に持ち出して飲む」「昼食時など、食事をする際に併せて購入して飲む」が続き、多くの人は習慣的にペットボトル飲料を飲んでいる様子。〈図3〉
- ✓ ペットボトル飲料について思うことは、「リサイクルができる」「軽くて持ち運びが便利」「ラベルレスは分別が楽」がメリットとして、「価格が割高」がデメリットとして上位にあがる。
60代では「リサイクルができる」「海や川や山など自然のなかで捨てられていると悲しい」といった環境を意識した項目が高い。〈図4〉
- ✓ “ペットボトル症候群”の内容を呈示した上で聴取した認知率は30.5%。
「知らなかったが、特に気にならない」が42.0%と、関心が薄い人が多い。
男性20代、女性50代・60代は認知の有無に関わらず「気をつけようと思う」が半数前後と意識が高い。〈図5〉

〈図1〉 ペットボトル飲料の飲用本数（単一回答）※1本当たり500ml程度として聴取

n=	飲用本数							まとめ	
	週に10本以上	週に5～9本	週に2～3本	週に1本	月に2～3本	月に1本	それ以下	週5本以上	週1本以上
全体 (1,100)	11.2	20.5	21.0	10.6	8.6	6.3	21.7	31.7	63.4
男性 (550)	13.5	23.6	23.8	9.1	7.1	4.9	18.0	37.1	70.0
女性 (550)	8.9	17.5	18.2	12.2	10.2	7.6	25.5	26.4	56.7 (%)

〈図2〉 普段飲んでいるペットボトル飲料の種類（複数回答：n=1,100）※10%以上の項目を抜粋



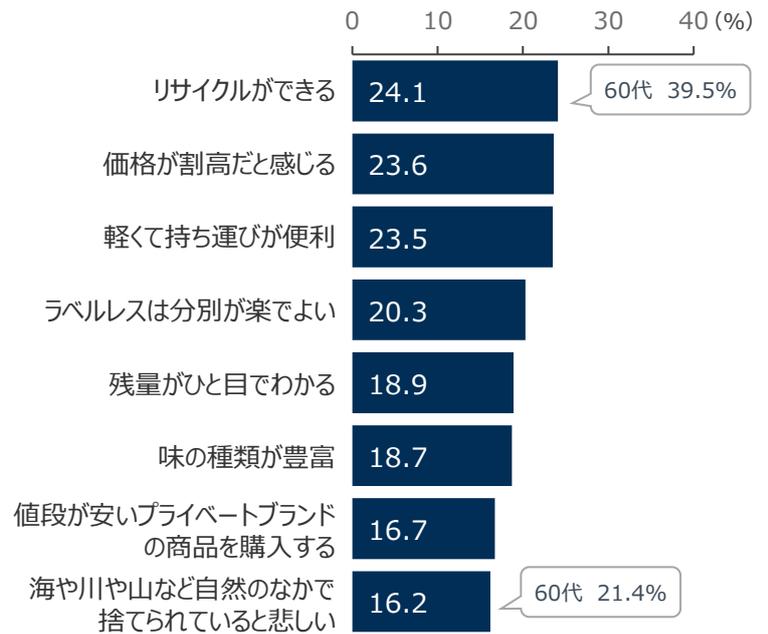
<図3> ペットボトル飲料を飲む場面 TOP8

(複数回答：n=1,100)



<図4> ペットボトル飲料について思うこと TOP8

(複数回答：n=1,100)



<図5> ペットボトル症候群の認知 (単一回答)

※ペットボトル症候群：砂糖が入った炭酸飲料や清涼飲料水の多飲により急激に血糖値が上昇することで、著しい喉の渇き、体重減少、倦怠感が出たり、重度の症状だと意識がもうろうとし、昏睡状態に陥る場合がある糖尿病の症状の一種と呈示して聴取

性別	世代	n	認知計		気をつけようと思う計		認知計	気をつけようと思う計
			知っていて、普段から気をつけている	知っているが、特に気にしていない	知らなかったが、今後気をつけようと思う	知らなかったが、特に気にならない		
全体		(1,100)	13.8	16.6	27.5	42.0	30.5	41.4
男性	20代	(110)	14.5	15.5	35.5	34.5	30.0	50.0
	30代	(110)	17.3	21.8	21.8	39.1	39.1	39.1
	40代	(110)	14.5	20.0	25.5	40.0	34.5	40.0
	50代	(110)	9.1	20.0	18.2	52.7	29.1	27.3
	60代	(110)	6.4	14.5	30.0	49.1	20.9	36.4
女性	20代	(110)	9.1	17.3	36.4	37.3	26.4	45.5
	30代	(110)	13.6	14.5	21.8	50.0	28.2	35.5
	40代	(110)	19.1	19.1	25.5	36.4	38.2	44.5
	50代	(110)	15.5	10.9	32.7	40.9	26.4	48.2
	60代	(110)	19.1	12.7	28.2	40.0	31.8	47.3(%)

■ 調査項目

- 属性設問
- ペットボトル飲料の飲用本数
- 普段飲んでいるペットボトル飲料の種類
- ペットボトル飲料を飲む場面
- ペットボトル飲料について思うこと
- ペットボトル症候群の認知

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20240710plasticbottle/>

■ 調査概要

- 調査手法 : インターネットリサーチ (クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用)
- 調査地域 : 全国47都道府県
- 調査対象 : 20～69歳の男女
- 調査期間 : 2024年7月5日 (金) ～7日 (日)
- 有効回答数 : 本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

- 会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>
- 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
- 設立 : 2003年4月1日
- 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
- 事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。
<例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」